



九州ケース株式会社 SDGs宣言

当社は、「常に一步先のビジョン…カミグループは考え、行動します。」との経営理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決、および持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2025年3月21日

九州ケース株式会社

代表取締役社長 井川 正



重点項目(ターゲット2030)

品質・機能に優れた段ボールの提供

カミグループの一員として、段ボールケースの製造・販売により、お客さまの多様なニーズに対して、高品質・多機能な製品を提供し、お客さま満足の向上を図ります。

【主な取り組み】

ISO9001認証の取得、さまざまな用途に対応した生産体制、納期の厳守、製造技術の向上



社員が能力を発揮できる職場づくり

社員一人ひとりの個性を尊重し、各人が能力を存分に発揮できる働きやすい職場づくりに取り組みます。また、将来を担う人材を育成し、社員のスキルアップを応援します。

【主な取り組み】

柔軟な勤務体系の導入、有給休暇の取得促進、工場の作業環境の改善、能力開発の支援



環境問題への配慮

環境問題に配慮し、紙資源のリサイクルや再生可能エネルギーの利用促進に取り組みます。また、身近でできる省エネ・省資源に努め、環境への負荷低減を図ります。

【主な取り組み】

古紙のリサイクル、再エネ電力への切替、排水処理装置の設置、太陽光発電設備の導入、FSC認証の取得



地域社会への貢献

地元人材の採用やシニア人材の継続雇用に取り組み、地域雇用の安定を図ります。また、自治体との連携を深め、企業の社会的責任を果たし、地域から信頼される企業を目指します。

【主な取り組み】

地元人材の積極的な採用、定年再雇用制度の充実、中津市との災害時段ボール製品調達協定締結、ボランティア活動への参加、社会貢献活動の実施



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。